

授業科目名 <英訳>	西洋史学(特殊講義) European History (Special Lectures)			担当者氏名	人文科学研究所 准教授 小関 隆				
配当学年	全回生	単位数	4	開講期	通年	曜時限	水4	授業形態	特殊講義
題目	第一次世界大戦再考								
【授業の概要・目的】									
第一次世界大戦を扱う点では2008年度以来の継続であるが、今年度はイギリス史やアイルランド史にコンテクストを限定せず、大戦研究にあたって重要と思われる論点を幅広くピックアップして、「現代世界」の起点となったこの出来事を総合的に理解することを試みる。									
【授業計画と内容】									
以下のようなテーマについて、各々1～4回程度の授業を行う予定である。 1. 「第三次バルカン戦争」からヨーロッパ戦争へ 2. ヨーロッパ戦争から世界戦争へ 3. 「戦争目的」 4. マンパワー動員システム 5. 休戦からパリ講和会議へ 6. 「戦後の戦争」 7. 「野蛮化」 8. 平和主義 9. 国際連盟 10. その他									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
試験ないしレポートによる。									
【教科書】									
使用しない 授業の際にはプリントを配布する。									
【参考書等】									
(参考書) 授業中に紹介する 小関隆『徴兵制と良心的兵役拒否：イギリスの第一次世界大戦経験』（人文書院、2010年）をはじめ、人文書院刊のシリーズ「レクチャー：第一次世界大戦を考える」（既刊7冊、続刊予定）から、1冊でも2冊でも読むことが望ましい。									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
予習よりも復習をお願いします。  オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									